

探究学習を探究する

日時

2024年
7月11日(木) 17:00~19:00

開催

Zoomによるオンライン開催(事前申込制)

方法

右のQRコード、もしくはURLからお申し込みください。
どなたでもご参加できます。

参加費

無料

申込締切：7月8日 / 定員200名

■申込フォーム:

<https://forms.gle/sXdVjt8iSFDEtc7D7>



2023年度に開設した教育探究科学群は、「探究」活動を中心に「共創型ファシリテーター」の育成を目指す全国で初めての大学教育プログラムです。「共創型ファシリテーター」は、「ひととひと、ひとと組織、組織と組織」をつなぐ、これまでにない新しいタイプのジョブ(しごと)です。この育成のため、教育学をはじめ、社会学、心理学、教育工学など大学の諸科学を学び、調査などのスキルを確実に身につけるとともに、フィールドワークやグループワークを通じて実践的な能力を磨きます。

本シンポジウムでは、この分野で多くの優れた実践をされている戸田市教育委員会から戸ヶ崎勤教育長をお招きしての基調講演、そして、教育探究科学群の教育活動の紹介、学生によるプレゼンテーションを行います。大学教育だけでなく、高等学校でも必修化された「総合的な探究の時間」の運営にも参考になることを期しています。

プログラム

17:00~17:10 開会の挨拶 畑山 浩昭 (桜美林大学 学長)

17:10~17:40

基調講演

「令和の日本型学校教育」の実現に向けた教育改革
~子どもたちを

毎日タイムスリップさせていませんか?~

【講演者】 戸ヶ崎 勤 (戸田市教育委員会 教育長)

17:40~18:30

大学の実践紹介

① 教育探究科学群の探究プログラムと実践

林 加奈子 (桜美林大学教育探究科学群 准教授)

② 教探学生によるプレゼンテーション

18:30~18:55 質疑応答 / コメント 夏目 達也 (桜美林大学教育探究科学群 教授)

18:55~19:00 閉会の挨拶 小林 雅之 (桜美林大学教育探究科学群 学群長)

【講演者プロフィール】

とがさき・つとむ

戸田市および埼玉県教育委員会の指導主事などや、小・中学校長を経て、2015年より現職。現在、第12期中央教育審議会委員も務める。その分科会では、幅広い教育カテゴリーの委員を歴任。

教育長就任時から、①AIでは代替できない能力やAIを活用できる能力の育成、②産官学と連携した知のリソースの活用、③3K(経験・勘・気合い)から脱したエビデンス重視の教育、④教育を科学すること、という4つコンセプトを貫いた教育改革を推進している。